

生活科指導法 I

—他教科・他領域との関連を視野に入れた総合的生活科の 横断的カリキュラムによる生活科と学力との相関関係についての一考察—

白 檉 静 枝

I はじめに

明治以来、学校が教育の場であり、知の最前線としての役割を担ってきたが、社会が変わり、家庭が変わり、人々も変わってきた。学校教育もまた、変化に対応する措置が執られてきた。その中の一つが、低学年における生活科の導入であり、総合学習の導入であった。子どもたちの現状から、必要かつ重要な教科の新設であったが、十分にその役割を果たしたかと問い直してみると課題も多く残った。

その課題の一つに生活科という教科の持つ特性の理解度が教師の中に浸透したかどうかである。特に、生活科が導入された当初は1・2年生の教科であり、全職員の共通理解を得にくい面もあり、学校全体での取り組みがしにくかった。このことが、研究に取りくんだ学校は別として、各学校では生活科指導法の研究を低学年のみに任せてしまったという状況もあったことは否めない事実である。生活科は児童の発達段階と幼稚園教育との連続性の上に立った教科であり、低学年児童の教科として、重要な役割を担うという認識は十分ありながらも、生活科の指導法そのものを、それまでの教科指導の発想から大きく変えることには抵抗があり、授業の変革が必要であったからである。それ故に、教師の力量がもっとも問われる教科になったといっても過言ではない。

たとえば、指導案一つとっても様々な予想を持って、しかも合科的な指導も加味して指導計画立てる必要があった。そのためには、低学年独自の教科横断的なカリキュラムの創意工夫や教科統合したような合科的カリキュラム等の思い切った発想の転換が求められる。その上、生活科の学習を通して育つ学力・目指す学力を明確にし、従来の教科指導の枠を脱して指導計画の工夫、指導法の工夫改善について考察する。

II 生活科で育つ学力の捉え方

生活科の目指す学力とはどのような学力か。

1 教育の目的と現行指導要領の理念から

教育基本法第1条に示すように教育の目的は、一人一人の人格の完成であり、国家・社会の形成者の育成であるとしている。このことは、いかに社会や時代が変化しても変わることなく、普遍的なものとしたうえで、「今回の改訂に当たってもまず、社会の変化や子どもたちの現状を見据え…いかに教育の普遍的な目的の実現を図るかとの観点から検討を行った」としている。

このような観点に立ち、答申ではこれからの「知識基盤社会」において

- ・課題を見いだし、解決するための思考力・判断力・表現等
- ・生涯にわたって学ぶこと
- ・他者や社会、自然や環境と共に生きる

等が求められることから、現行学習指導要領の理念である「生きる力」を育むことはますます重要になってくるとしている。

2 「生きる力」の概念の捉え方

「生きる力」は、平成8年7月の中央教育審議会答申、「21世紀を展望した我が国の教育のあり方について」によると

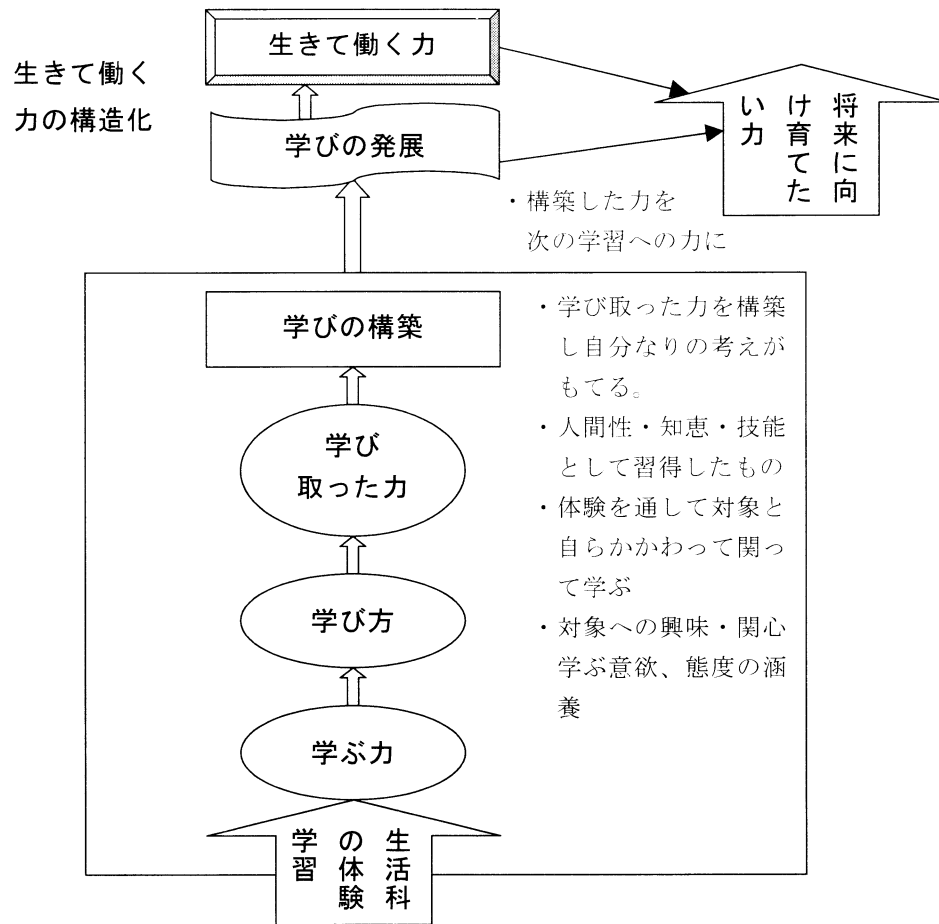
変化の激しい社会を担う子どもたちに必要な力は、基礎・基本を確実に身につけ、いかに社会が変化しようと、自ら学び、自ら考え、主体的に判断して、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力、自らを律しつつ、他人とも協調し、他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性、たくましく生きるための健康な体力など

の規定から、「生きる力」とは、

- ・自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力
- ・自らを律しつつ、他人とも協調し、他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性
- ・たくましく生きるための健康や体力などという資質や能力、人間性、健康や体力

以上のようなこと等を、新指導要領では求めている。特に、最初の項目の資質や能力は、主体的に対象にかかわる活動こそが、その基盤になっていることを明記したい。子どもたちが、生涯にわたって学び続けていくためには、社会の変化等にかかわらず、対象と「自ら」かかわりながら「自からの力」で自己を高めていく力量が大切である。それには、「自己教育力」の育成を図るための指導の手立てが必要になってくる。従来から、「教育」とは、「教+育」つまり、教えることと子どもたちが育とうとする力を学校教育の中で知の最前線として担ってきた。しかし、幼児教育から小学校低学年教育は心身の発達を考慮して様々な体験を通して知識や技能を習得すること、幼児教育との接続・発展の上に立って学習を進めていくことが重要である。そこで「学ぶ力」「学びかた」「学びとった力」「学びの構築」「学びの発展」の連続こそが「生きて働く力」ではないかと考える。この「生きて働く力」あるいは、「生きていく力」、「生き抜いていく力」つまり、自己教育力を二つの要素からとらえてみると、

一つは、自分の経験・知恵を基に課題に向かって追求し続ける力であり、もう一つには課題追求により結果として獲得した知恵や技能を「生きて働く力」に変えうる力として次の表のようにとらえてみた。



3 幼稚園からの発展としての学びの「連続性」

幼児期の教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う上で重要なものであり、幼稚園教育は、計画的に環境を構成し、遊びを中心とした生活を通して体験を重ね、一人一人に応じた総合的な指導を行うものである。このことは新しい指導要領に引き継がれる。

幼稚園教育要領に見る幼稚園教育における発達や学びの連続性

－幼稚園教育と小学校教育の円滑な接続－

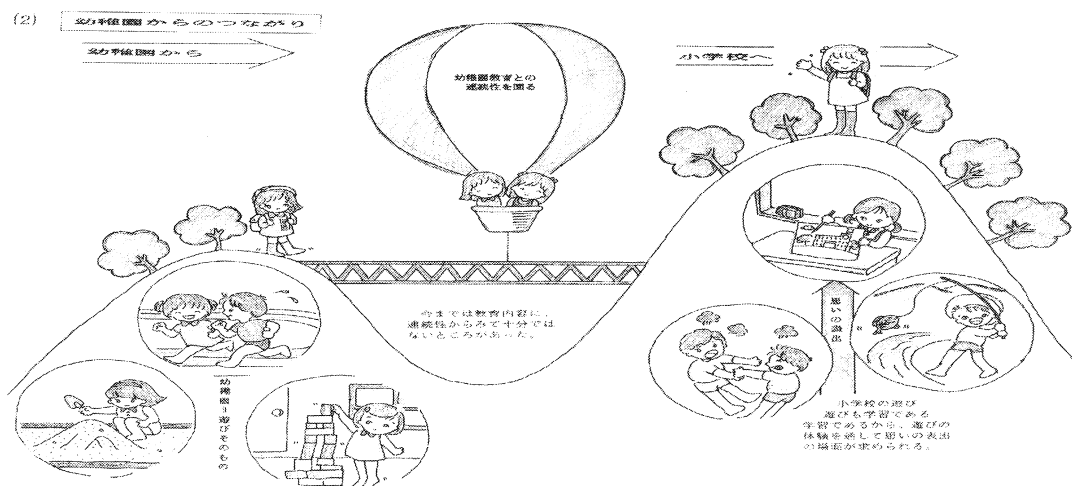
- ・幼児期の特性を踏まえた幼稚園教育の基本に基づく幼稚園生活により義務教育及びその後の教育の基礎が培われることの明確化。
- ・幼稚園と小学校の教師が幼児と児童の実態や指導のあり方について相互理解を深めること、幼児と児童の交流を図ること。
- ・協同する経験を重ねること（幼児同士が共通の目的を生みだし、協力し、工夫して実現していく）
- ・規範意識の芽生えを培うこと（体験を重ねながら、決まりの必要性に気づく）

小学校「生活科」に見る幼稚園教育で培った学びの連続性

生活科における課題の一つとして、改善の基本方針の中で次のことを指摘している。

小一プロブレムが問題となる中・小学校低学年では幼児教育の成果を踏まえ、体験を重視しつつ、小学校生活に適応すること、基本的な生活習慣を育成すること、教科等へ円滑に接続すること、などが指摘されている。しかし、生活科創設の趣旨の中にも幼児教育との連携は重要な要素として述べられていることを考えると、さらに幼児教育との連携や接続、幼児と児童の交流、教師間での教育の交流など教育活動をさらに推進することを求めている。

特に幼稚園教育と小学校教育との接続・連携をスムーズにし、小学校生活への適応を図るために、入学当初は、生活科を中心にした合科的・総合的な単元構成の工夫が必要である。そのためには、スタートカリキュラム・教科横断的なカリキュラムなどを作成して、幼児教育で培われた「学び」の連続性を考え、教育課程などの工夫が必要である。



幼稚園での学び

発達に必要な体験を積む

幼児の感動を生む活動が次の活動を生み出し、その感動や思いや願い・考えを言葉で表現したり、コミュニケーションを通して喜び合ったり、体験の中で好奇心や探求心を育て思考の芽生えを培う。体験の関連性を図ることで、連続的活動を生み出す等。

小学校低学年としての学び

体験を通して「遊び」「学び」「遊び」

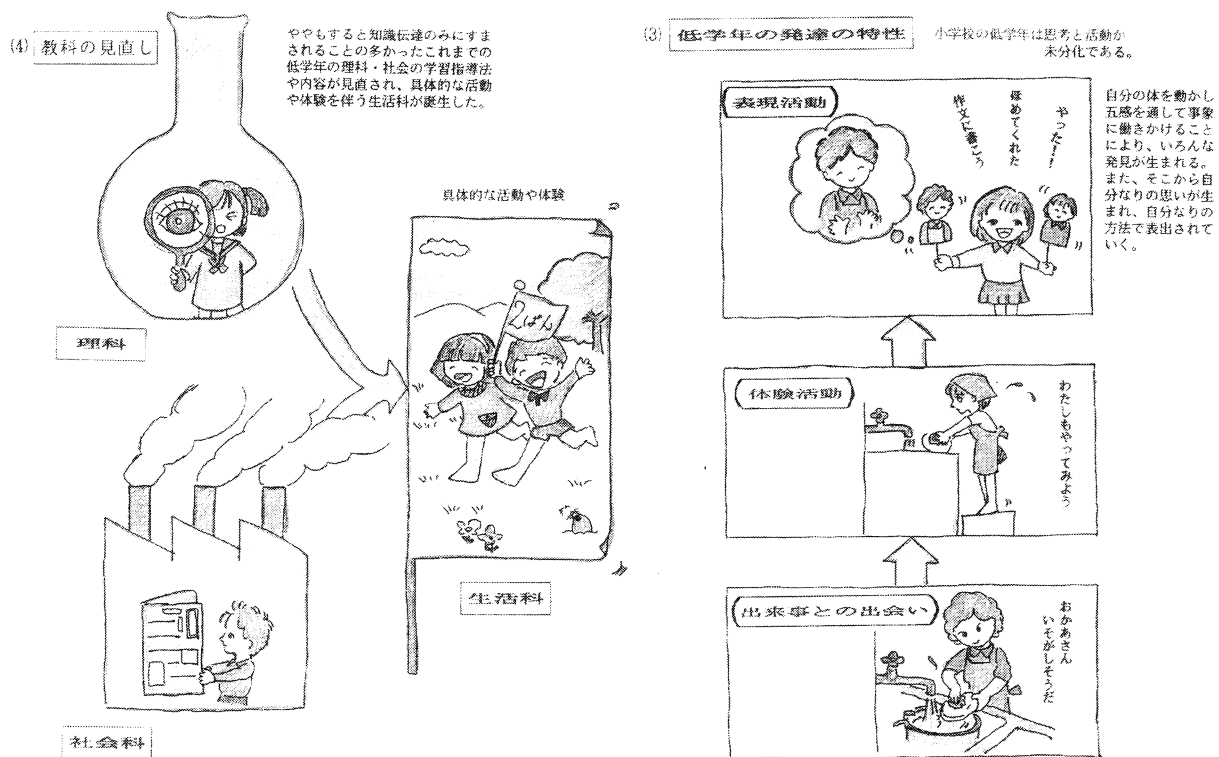
心動かされる体験からその感動を具体的な体験を通してえられた知的気づきを大切に体験したことを表現し、表現によって活動や体験を振り返る、思考と表現の一体化を図る。また自然現象に興味を持ち、科学的な見方考え方の基礎を培う等。

Ⅲ 生活科を基盤にした[生きる力]を目指す小学校低学年の指導

幼稚園の「学び」、と小学校の低学年の「学び」の連続性を考えるとき、小学校入門期は、特に、幼児教育の延長線上に「学び」があることは明白である。乳幼児期の特性である、体験をしなければ知的財産になり得ない「まねび」（まねて学習する）の時期から、体験や「まねび」を積み重ねることにより、思考しながら体験できるようになるといわれる、幼児期後半から小学校低学年の時期は、遊びを通して知的学びや体力の基礎、徳育の芽生えを培う体験を通して身につけていく最も重要な時期であると考えられる。この時期に豊富な体験活動を通して学んだ知的財産は、知識だけでなく、それからの人生を生き抜いていく知恵としてまた、たくましい心身、人への思いやりや善悪の判断力など「生きる力」の基盤をしっかりと身につけることになる。しかも、この時期には、想像の世界と現実の世界の区別がまだ曖昧さを残したまま同居しており、純粋な子供心を持ったままなので、幼児教育と低学年教育の接続・発展は大切なことといえよう。

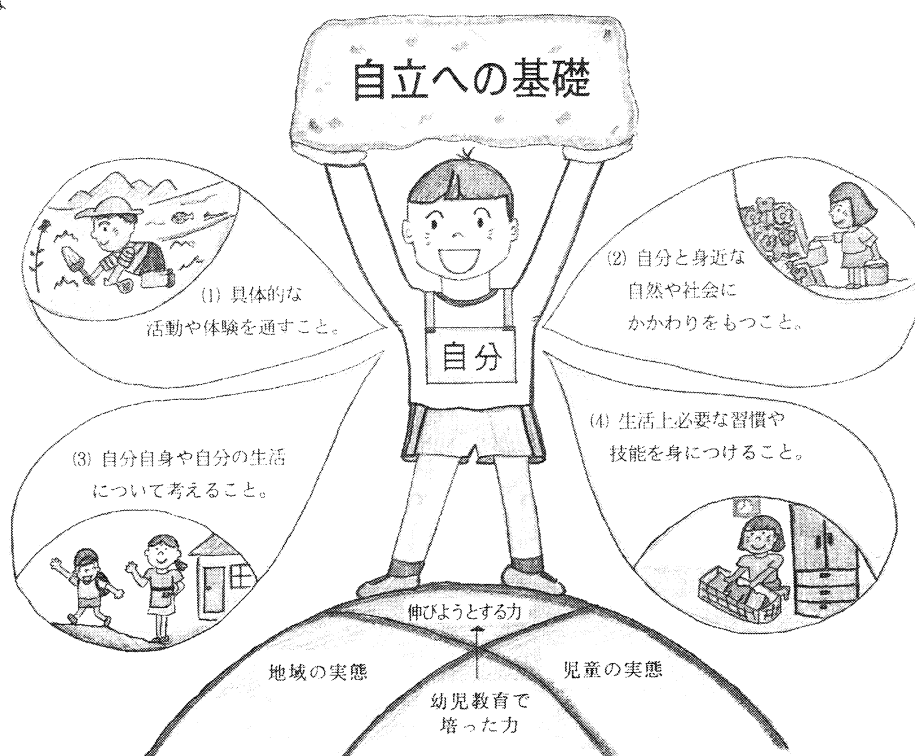
それだけに、様々な体験活動が重要かつ必要になってくる。そのためには、幼児教育の特性を生かした小学校入門期のスタートをどのようなスタータープランで出発するのか、教師の創意工夫が求められるところである。

1 低学年の発達の特性と教科の見直し



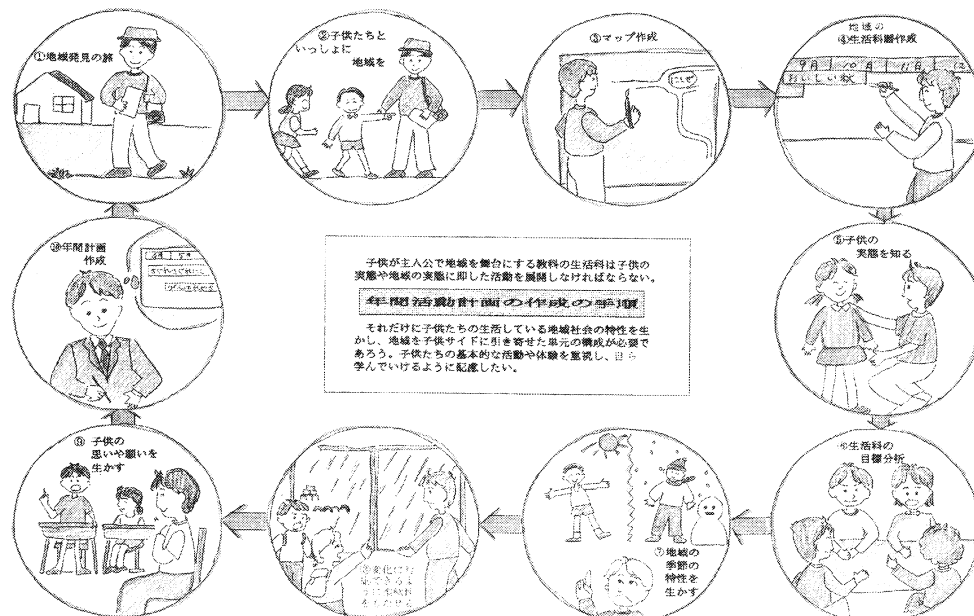
2 生活科の捉えかた

2. 生活科とは



3 年間指導計画の作成の手順

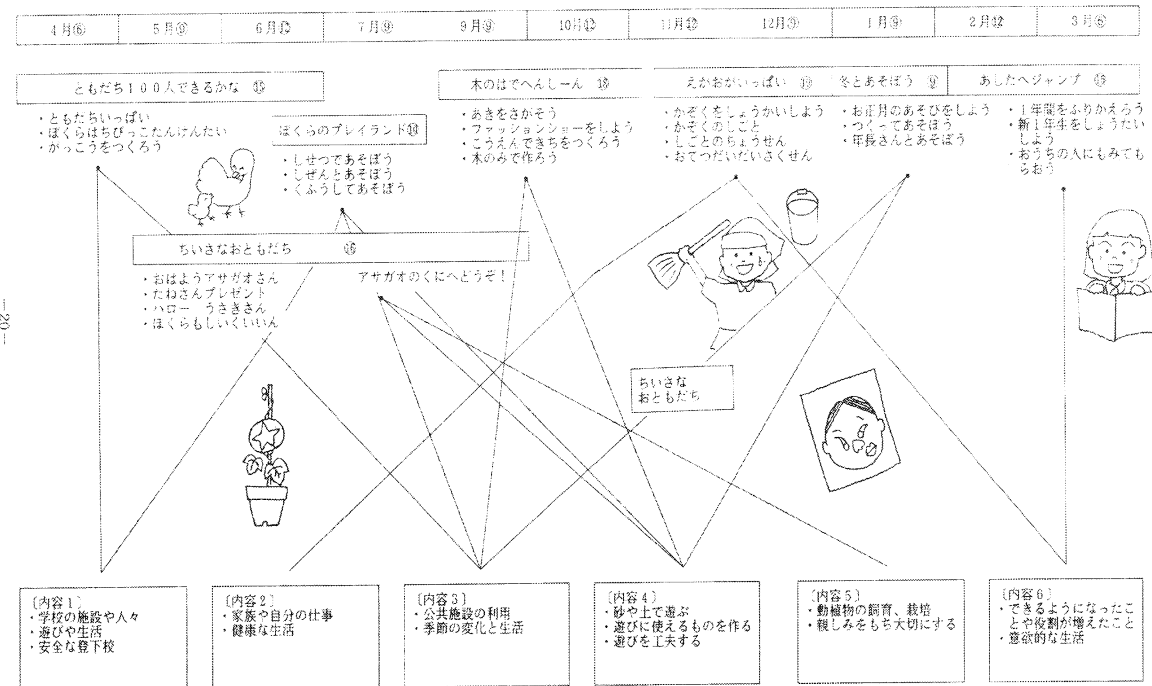
5 年間計画作り



4 単元の配列及び教科内容との関連

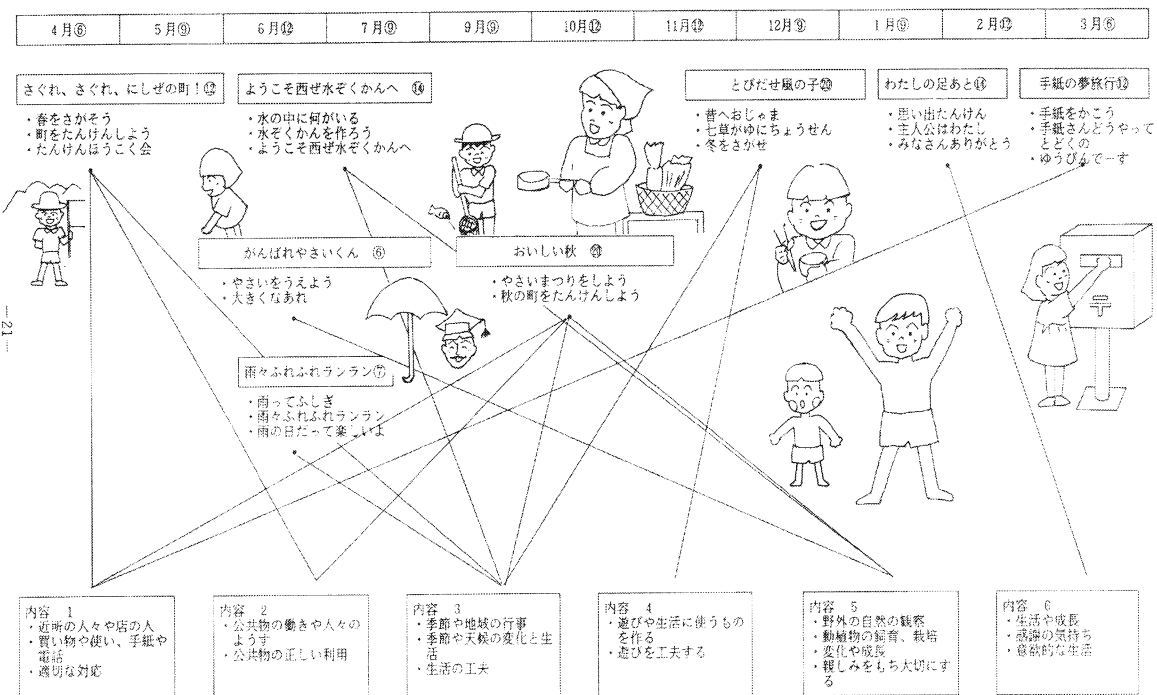
単元の配列及び教科内容との関連

第1学年



単元の配列及び教科内容との関連

第2学年



5 入門期の指導計画の作成

1 案 入学前に小学校事前体験学習の実施

年長児小学校体験学習の計画的実施の可能性

・幼児の発達の節目ごとの実施（例示）

時 期	月	考 え ら れ る 内 容	備 考
夏	6 月頃	・学校・どんなところ（1 日 時間で）	見学
秋	11月頃	・一緒に遊んでみよう（2 日程度・終日・給食含む）	教師の相互乗り入れ
入学前	2 月頃	・一緒にお勉強してみよう（2 日程度・終日・給食を含む）	教師の相互乗り入れ

＊この案は、幼児が入学前に小学校生活を体験でき、入学後の不安を解消し、幼稚園教育の接続が体感できるが、事前の話し合いや体験学習への双方の理解を十分にえておく必要がある。

幼稚園と小学校低学年の教師の相互乗り入れによって、協同的教育の実践を実施できるメリットがある。

実践するにあたっては、双方が深く理解した、協力体制の確立。

2 案 小学校スタータークラスの編成による可能性（秋田大学付属小の実践から）

○スタートカリキュラムの作成

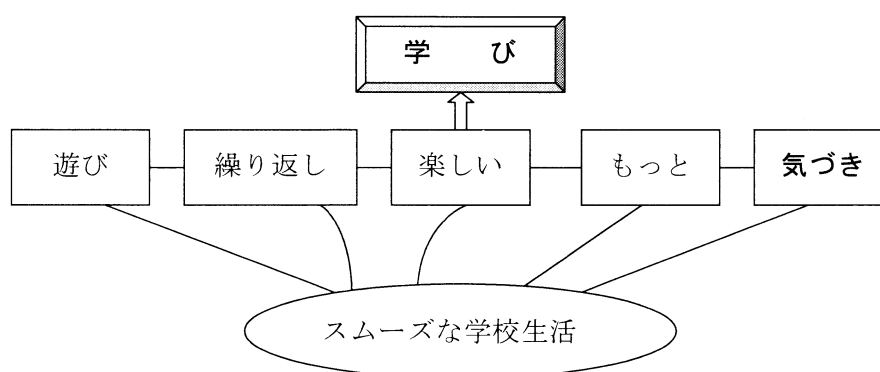
・4 月の指導計画の工夫

キーワード 「楽しい」

計画（PLAN） 生活科を中心とした教科統合的・合科指導

実践（DO） 生活科を核とした教科の編成と仲良しグループによる遊び

成果（SEE） 遊びは学びの定義づけ（遊びのもつ価値の再認識）



- ・ 4月の指導体制
- ・ それに対する配慮事項

キーワード

「安心」

生活年齢順による仮クラスの編成

複数指導体制

教育サポーター制の導入

- ・ 配慮事項

キーワード

チャレンジ精神

・ 学校体制としての確立

・ 保護者への事前説明と理解

・ 先行事例と検証

*この案は、秋大付小での実践された案であるが、実践は素晴らしい。しかし、いくつかの課題も考えられる。

スターターのカリキュラムとその後のカリキュラムの連続と接続・整合性

生活年齢によるクラス編成とその後のつなぎ

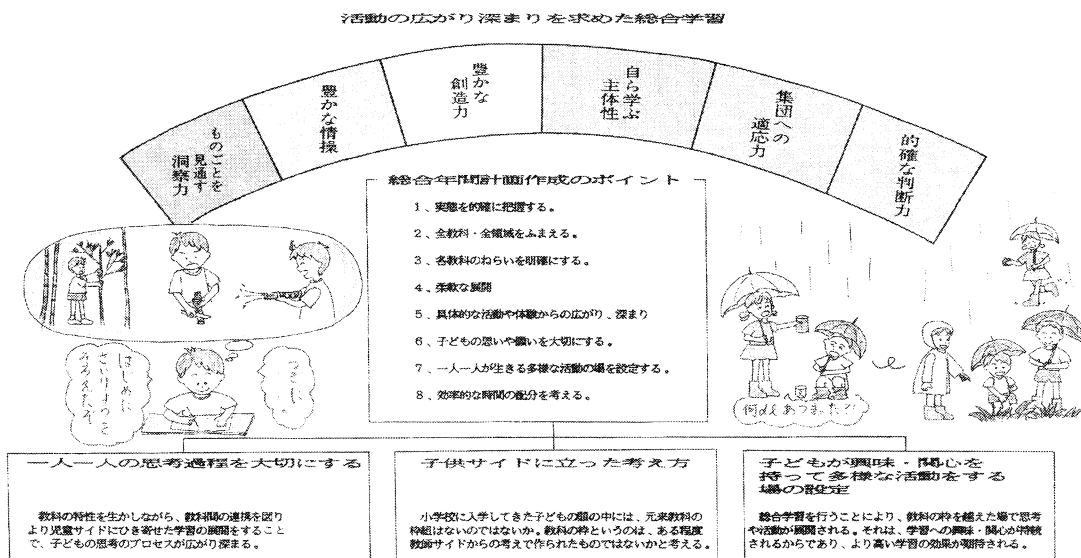
教育サポーターの導入の際の体制と指導

学習指導体型への移動をどうするか(入学当初の遊び体験をフィールドから座学への移行)等々

この2つの案から、幼児教育の連続・発展を考慮し、体験学習を重視した入門期及び低学年の教育をスムーズに進めるための試みとして次のような教科の横断的カリキュラムの作成をした。

3案 生活科を中心にした教科統合や横断的カリキュラムの作成とその指導

- ・ カリキュラム作成に当たって、活動の広がり、深まりを求めた総合的な学習の考え方



6 生活科を核とした横断的カリキュラムのデザイン（作成事例）

他教科領域との関連を考えた総合生活科年間指導計画

第1学年

No. 1

月	単 元	学 習 内 容	時数	加時数	総時数	他教科・領域名	単 元・主 題
4 5 6	ともだち100人 できるかな	<ul style="list-style-type: none"> ・名刺を作り、名刺を交換しながら自己紹介をしたり、一緒に遊んだりして仲良しのともだちをつくる。 ・教室探しゲームをしたり、先生方と名刺交換会をしたりして学校内のことに関心をもつ。 ・探検隊をつくり、校内探検をする。 ・校庭や、学校のまわりを探検する。 ・みんなで学校をつくる。 	15	2 1 2 2 5	27	体育 道徳 図工 図工 国語	運動場の遊び わたしたちの学校 おったかみのかたち 土あそび 見つけた見つけた
4 5 6 7 9 10	ちいさな おともだち	<ul style="list-style-type: none"> ・2年生からもらったアサガオの種を、2年生といっしょに鉢にまき、世話を続ける。 ・鉢から多すぎる苗を引っ越しさせ、アサガオ通りをつくる準備をしたり、支柱を立てたりする。 ・花の咲いたアサガオの自慢大会をしたり、アサガオの記念品作りをして、発表し合う。 ・種とりをし、来年の1年生へのプレゼントの準備をする。 ・春に咲く花を植える。 ・飼育舎周辺で、ウサギ、ニワトリ、ヤギなどと楽しく遊ぶ。 ・えさをあげたり掃除をしたりしながら、世話について話し合い、世話を継続する。 ・ウサギさんの好きな野菜を植えて、えさにする。 ・生き物との思い出を、絵本にして知らせ合う。 	16	2 1 1 1 1 1	23	図工 特活 算数 道徳	こんなことあったよ 学級園の計画を立てよう 長らくらべ アゲハチョウがとんだ
6 7	ぼくらの プレイランド	<ul style="list-style-type: none"> ・公園で遊ぶ計画を立てる。 ・交通ルールを守って相良公園へいき、遊具、自然、友だちと仲良く遊ぶ。 ・身近な草花で、おじいちゃん、おばあちゃんたちに聞きながら楽しく遊ぶ。 ・公園での楽しい遊びを紹介したり、気が付いたことを絵や文に書いたりする。 	10	5 1 2	18	国語 道徳 図工	こんなことしたよ こうえん うつつた うつつた

第1学年

No. 2

月	単 元	学 習 内 容	時数	加時数	総時数	他教科・領域名	単 元・主 題
9 10 11	木のはで へんしーん	<ul style="list-style-type: none"> ・校庭や公園、田んぼのあぜ道などで楽しく遊びながら秋探しをする。 ・秋の村山公園を探検したり、遊んだりする。 ・木の葉ファッションショーをする。 ・おじいちゃん、おばあちゃんたちと木の実でおもちゃや飾り物を作り、発表会をする。 ・秋についてまとめる。 	18	2 1 1 5 14 1	42	音楽 道徳 道徳 行事 国語 道徳	スズムシのでんわ くろい むし 小さいあき見つけた 遠足 こうえんにいったときのこと さかなやのおばあさん
11 12	えがおがいっぱい	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の家族を紹介するもの（ペープサート・新聞など）をつくり、友だちに知らせる。 ・家族の仕事や苦労について聞いたり調べたりして絵や文に書き発表しあう。 ・自分でできそうな仕事を練習する。 ・「お手伝い大作戦」の計画を立てる。 ・お手伝いの様子を知らせ合う。 	19	2	21	図工	うちのひと
1 2	ふゆとあそぼう	<ul style="list-style-type: none"> ・お正月遊びや冬の遊びを発表し合う。 ・室内での遊びを話し合って、楽しく遊ぶ。 ・外での遊びを話し合って、楽しく遊ぶ。 ・お年寄りに遊び道具の作り方や遊び方を教えてもらい、作ったり遊んだりする。 ・自分の作ったおもちゃの遊び方を友だちや年長さんに教えて楽しく遊ぶ。 	9	1 1	11	音楽 特活	よびかけあって ふゆとくらし
2 3	あしたヘジャンプ	<ul style="list-style-type: none"> ・入学してから、今までに楽しかったことや心に残ったことを発表し合う。 ・新一年生を学校に招待する計画を立てる。 ・係を決めて招待の準備をする。 ・新一年生に学校を案内したり、歓迎会を開いたりして迎える。 ・今までのことや二年生になってがんばりたいことを作文に書く。 	15	8 2 1	26	音楽 図工 特活	いろいろながっきで つるすかざり 1年生をむかえる計画 を立てよう

第2学年

月	単 元	学 習 内 容	時数	加時数	総時数	他教科・領域名	単 元・主 題
4 5	さぐれさぐれ にしぜの町	○春を探そう ・校庭探検をし春を探す。 ○町を探検しよう ・探検隊ごとに探検の計画を立て、川南・川北探検に出かける。 ○探検報告会をしよう ・探検隊独自の形態で探検の報告をする。	1 2	1 5 4 3 2	3 6	国語 図工 国語 特活	ふきのとう かきたいことなにあに こんなことがあったよ たんけんの計画を立てよう
5 7	がんばれ やさいくん	○野菜を植えよう ・自分の好きな野菜の苗を選び植える。 ○大きくなあれ	6	1	7 9 1	国語 国語 道徳	こんなことがあったよ 休みじかんにしたこと 赤いくさのめ
6	ようこそ にしぜ水ぞくか んへ	○水の中には何がいる？ ・生物採集に出かけ生き物とふれあう。 ○水族館を作ろう ・水族館を作る計画を立て、水族館を工夫して作る。 ○ようこそ西瀬水族館へ ・水族館を開き、先生方や他学年の人、家族を招待する。	1 4	1 1 2 2 1 1	2 2	音楽 特活 図工 図工 国語 道徳	ドレミでうたって たんけんの計画を立てよう かきたいことなにあに ねんどももだち しをよもう にげだしたリス
7	雨 雨 ふれふれ ランランラン	○雨ってふしぎ ・算数の「水のかさ」の学習から、外に出て雨水をため、測定し、雨の秘密に気付く。 ○雨 雨 ふれふれ ランランラン ・雨博士と一緒に雨の秘密を探る。 ○雨の日だって楽しいよ。 ・雨についての気付きを集め、雨の日でも楽しく遊べる道具を工夫して作る。	7	2		算数	水のかさ

第2学年

月	単 元	学 習 内 容	時数	加時数	総時数	他教科・領域名	単 元・主 題
9 11	おいしい秋	○やさいまつりをしよう ・サラダを作るのに必要な買い物してそろえサラダを作る。 ○秋の町を探検しよう ・乗り物に乗って郊外の秋の自然に親しんだり校区の秋探しに出かける。	2 0	1 1 2 5	2 9	算数 国語 図工 遠足	たしざん・ひきざん2 こんなことがあったよ くじらのあくび
12 1	とびだせ風の子	○昔へおじゃま ・昔の人の冬の遊びや暮らしを取材し、自分達もやってみる。 ○七草がゆに挑戦 ・七草がゆに必要なものを準備して作ってみる。 ○冬を探せ ・冬の町を探検し、春との違いや冬支度を調べる。	2 0	4 1 2 2	3 8	図工 国語 国語	うごくおもちゃ つくってあそぶ しのひろば
1 3	私の足あと	○思い出探検 ・保育園を訪れ園児とふれあう中で、小さかった頃の自分について調べてみたいことを話し合う。 ○主人公は私 ・生まれてから今までの自分史を作る。 ○みなさんありがとう ・お世話になった人たちを招待し発表会をする。	1 4	3 3 2 3 1 4	2 5	特活 音楽 音楽 国語 道徳 国語	生命のたんじょう いろいろながっきで 明るい声で 紙人形げきをしよう オトトケサボウ くわしく書けるようになった
2 3	手紙の夢旅行	○手紙を書こう ・お世話になった人にお礼の手紙を書く。 ○手紙さん。どうやってとどくの？ ・郵便局を探検する。 ○ゆうびんでーす ・「郵便局」を開く準備をし自分達の郵便局を開く。	1 2	2 4 7 1 1 8	4 4	図工 音楽 算数 道徳 国語	わたしのじまん 木のはのゆうびん はこの形 コスモスの花 お手紙

A 年度

注 (共) は 1・2 年共通 () 内は 1 年生単元

月	単 元	学 習 内 容	時数	加時数	総時数	他教科・領域名	単 元・主 題
4	たのしい学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ともだちにお手紙を書き、遊ぶのに必要なものを作る。 ・ともだちと遊んで楽しかったことを絵にかく。 ・分校の施設や先生たちのようすを探検し、探検地図を作る。 ・探検してわかったことを話し合い、道路の安全な渡り方や危険な遊び場を確認する。 ・分校のまわりを探検し、道路の安全な渡り方や危険な遊び場を確認する。 	6	1	7	体育・ゲーム (共)	おにあそび
5	生き物となかよし I	<ul style="list-style-type: none"> ・草花の種を蒔いたり、苗を植えたりする。 ・種蒔きのようす、成長への思いや願いを絵や文にかく。 ・野山を探検し、昆虫などを採集する。 ・昆虫に、自分の好きな名前を付けたり、虫の名前を調べたりする。 ・昆虫の様子を絵や作文・動作で表す。 	9	2	11	図工・絵や立体 に表す (図工)・ 造形あそび	かきたいことなあに だいすきなあそび (つちあそび)
6	鹿目公園を つくろう	<ul style="list-style-type: none"> ・公園へ行く計画を立てる。 ・学習カードを作成する。 ・公園で自由に遊び、調べをする。 ・公園を作る計画を立てる。 ・計画にそって製作する。 ・招待状をだす。 ・製作した公園で自由に遊ぶ。 ・遊んで気付いたことや感じたことを感想として書く。 ・感想をもとに公園の使い方などを話し合う。 	9	4	13	図工 学活 (共) 体育 (共) (道徳) 公徳心 規則の尊重	まほうのふえ 雨の日のすごし方 水遊び (こうえん)

A 年度

月	単 元	学 習 内 容	時数	加時数	総時数	他教科・領域名	単 元・主 題
7	林や草むら、 川で遊ぼう (雨ふりは、おも しろい)	<ul style="list-style-type: none"> ・林、草むらや田んぼ、川を探検できる地図を作る。 ・探検するなかで、虫、その他の生物(カニ・メダカ・タニシ・カエル)を採集する。 ・採集した生物を飼育する。 ・生き物のようすを観察し、絵や日記に表す。 ・飼育した生物を、住んでいたところに返してやる。 	12	1	13	国語・理解 道徳・生命尊重 (国語)・表現 (道徳)・ 生命尊重	王さまでかけましよう まいごのつばめ こんなさくぶんかいた よ ナイチンゲール
9	鹿目の人となか よしになろう	<ul style="list-style-type: none"> ・鹿目のニュースを探しにいく。 ・記事を集める。 ・探したニュースについて話し合う。 ・新聞作りの計画を立てる。 ・新聞製作をする。 ・新聞を配る話し合いをする。 ・地域の人にお手紙を書く。 	9	3	12	学活 (共) 創意 (共)	2 学期をむかえて
10	生き物となかよし II	<ul style="list-style-type: none"> ・育ててきた草木の種取りをする。 ・取った種を種の銀行に預ける。 ・育てた野菜を収穫する。 ・収穫した野菜を調理して、パーティを開く計画を立てる。 ・3・4 年生を招待する手紙を書く。 ・花壇の整理をする。 ・春に咲く球根を花壇に植え育てていく。 	12	0	12		

A年度

月	単 元	学 習 内 容	時数	加時数	総時数	他教科・領域名	単 元・主 題
11	秋となかよし	<ul style="list-style-type: none"> ・野山の探検をし、虫などの生物を探す。 ・草、花、実など春には見られなかったものを発見しそれらを集める。 ・集めてきた木の実や木の葉、その他の廃物を利用して、簡単な仕組みで動くおもちゃを作る。 ・作ったおもちゃを持ち寄って、おもちゃ大会を開く。 ・みんなで遊び方を工夫して楽しく遊ぶ。 	12	2	14	図工・作りたい物を作る (図工)・ 絵や立体で表す	かぎぐるま ふしぎなあそびば
12	年賀状を出そう	<ul style="list-style-type: none"> ・家に来た手紙を持ち寄って手紙の種類やきまりについて調べる。 ・郵便ポストを見学に行き、郵便配達員さんに話を聞く。 ・郵便ごっこに必要なものを作る。 ・役割分担して、こども郵便局を開き、手紙のやり取りをする。 ・3・4年生にも協力をしてもらい、遊びを広げる。 ・お世話になった人や仲良しの友だちの住所を調べ、年賀状を書いてポストに投函する。 	9	7	16	国語・〈写書〉 図工・作りたい物を作る (図工)・ 造形あそび	字の中心 わたしのじまん うつった、うつった

A年度

月	単 元	学 習 内 容	時数	加時数	総時数	他教科・領域名	単 元・主 題
1	冬を楽しく すごそう	<ul style="list-style-type: none"> ・お正月に遊んだことや家の人から教えてもらった遊びを紹介する。 ・いろいろな遊びをやってみる。 ・雪や霜、氷、風などと遊ぶ。 ・野山を探検し、生物のようすや、草木のようすを観察する。 	9	6	18	図工・絵や立体で表す (図工)・ 造形遊び	たんなこと見つけた しぜんはともだち
2	冬を楽しく すごそう	<ul style="list-style-type: none"> ・他の季節と比べながら絵にかく。 					
	こんなに大きく なったよ	<ul style="list-style-type: none"> ・生まれた頃の身長・体重などを調べて、今の自分と比べる。 ・思い出の写真を使って自分だけの成長アルバムを作る。 	15	1	16	道徳・敬けん (道徳)・ 生命尊重	七つの星 くろいむし
3		<ul style="list-style-type: none"> ・成長した自分のことを一番知らせたいひとに感謝の手紙を書く。 ・成長の発表会の計画を立てる。 ・発表会をする。 					

B年度		注 (共)は1・2年共通 ()内は1年生単元					
月	単 元	学 習 内 容	時数	加時数	総時数	他教科・領域名	単 元・主 題
4	たのしい学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ともだちにお手紙を書き、遊ぶのに必要なものを作る。 ・ともだちと遊んで楽しかったことを絵にかく。 ・分校の施設や先生たちのようすを調べ、探検地を模して絵や新しく気付いたことを探検文や絵・動作化して表す。 ・分校のまわりの安全な遊び場を探索する。 	6	1	7	体育・ゲーム (共)	おにあそび
5	生き物となかよし	<ul style="list-style-type: none"> ・草花の種を蒔いたり、苗を植えたりする。 ・虫の生態や成長の思いや願いを絵や文に表す。 ・野山を探索し、昆虫などを探集する。 ・昆虫を飼育し、観察する。 ・昆虫の生態や習性などについて調べ、虫の名前を付けたり、虫の絵や文・動作で表す。 	9	2	11	図工・絵や立体 (図工)・造形あそび	かきたいことなかに だいすきなあそび (つちあそび)
6	学校や町の探検をしよう	<ul style="list-style-type: none"> ・本校の施設や先生方と交流を深める。 ・本校の近隣の田舎や畑を見学したり、買物をする。 ・本校の近隣の田舎や畑を見学したり、買物をする。 ・本校の近隣の田舎や畑を見学したり、買物をする。 ・本校の近隣の田舎や畑を見学したり、買物をする。 ・本校の近隣の田舎や畑を見学したり、買物をする。 ・本校の近隣の田舎や畑を見学したり、買物をする。 ・本校の近隣の田舎や畑を見学したり、買物をする。 	9	3	12	学活(共) 体育(共)	雨の日過ごし方 水遊び
7	河原であそぼう	<ul style="list-style-type: none"> ・河原で遊ぶ計画を立てる。 ・ダムや池などを作る。 ・近くの川にいき、水に住む生き物を採集する。 ・生き物を飼育し、そのようすを観察する。 	12	2	14	道徳・生命尊重 体育(共) (国語)・表現 (道徳)・生命尊重	まいごのつばめ 水遊び こころな作文かいたよ ナイチンゲール

B 年度							
月	単 元	学 習 内 容	時数	加時数	総時数	他教科・領域名	単 元・主 題
9	バスに乗って私立図書館にいく	<ul style="list-style-type: none">・カルチャーバレスに行く計画を立てよう。(注意することはどんなことが話し合う)・図書館の見学をし、司書の先生に話を聞く。たくさん本の中から読みたい本を選び、正しい手順で本を借りる。・バスの運転手さんの仕事について話を聞く。・その他の人の仕事を見学する。みながら、バスに乗って帰る。・運転手さんの仕事のようすをみながら、バスに乗って・見学でお世話になった人に、お礼の手紙を書く	9	1	10	学活（共）	2学期をむかえて
10	生き物と仲良しⅡ	<ul style="list-style-type: none">・育ててきた草花の種取りをする。・取った種、種の銀行に預ける。・育てた野菜を収穫する。・収穫した野菜を調理して、パーティを開く計画を立てる。・3・4年生を招待して、収穫パーティをする。・花壇を整理する。・春に咲く球根を花壇に植え世話をしていく。	12	2	13	創意（共）	
11	なかよしきち	<ul style="list-style-type: none">・みんなが段ボール箱を集めて基地を作る。・作った基地で仲良く遊ぶ。・遊び終わったら、みんなで協力して後片付けをする。・自然を生きかした基地の作り方について話し合う。・基地に必要材料を集める。・校庭の一角を決めて、基地作りをする。・基地の中で遊ぶ。・みんなで協力して後片付けをする。	12	2	14	図工・作りたい物を作る (図工・作りたい物を作る)	かざぐるま つるすかざり
12	お手伝い、大きくせん	<ul style="list-style-type: none">・家族の仕事を手伝う。・家族の仕事を紹介する。・家族の仕事の中から、自分でできそうな仕事を家族で体験する。・学校での模擬体験などを作り実践する。	9	0	9		

B年度				時数	加時数	総時数	他教科・領域名	単元・主題
1	冬を楽しくすごそう	<ul style="list-style-type: none"> ・お正月に遊んだことや家の人から教えてもらった遊びを紹介する。 ・いろいろな遊びをやってみる。 ・雪や霜、氷、風などと遊ぶ。 ・野山を探検し、生き物のようすや草木のようすを観察する。 	1 2	6	1 8	国工・絵や立体（図工）あそび	こんなこと見つけたしぜんはともたち	
2	冬を楽しくすごそう	<ul style="list-style-type: none"> ・他の季節と比べながら絵にかく。 						
	こんなに大きくなったよ	<ul style="list-style-type: none"> ・生まれた頃の身長・体重などを調べて、今の自分と比べる。 ・思い出の写真を使って自分だけの成長アルバムを作る。 	1 5	1	1 6	道徳・敬けん（道徳）生命尊重	むつの星ぐるむし	
3		<ul style="list-style-type: none"> ・成長した自分のことを一番知らせたい人に感謝の手紙をかく。 ・成長の発表会の計画を立てる。 ・発表会をする。 						

7 指導法の工夫

① 授業の捉え方

これまでの授業は、1時間の学習をどのように効果的に改善すればよいか、といった狭義的な捉え方が多かったのではないか。1時間の授業の改善に終始し、単元を見通して、子どもたちにどのような力を育てていくのか明確でなかったように思う。

生活科では、体験を通してどのような力を育てるのか教師自身が明確に意識しておく必要がある。生活科の子どもサイドに立った指導観

- ・授業で子どもの人間性を育てたい
- ・「育てたい力」を明確にして授業の構成をする
- ・子どもが主役、教師は脇役

② 授業作りのステップ

- ・目標の分析－実態調査・分析－単元の構想－授業の素案作り－授業の試行－指導計画の修正－授業の細案作り－評価へのつなぎ

③ 学習過程

- ・生活科の学習において一人一人が願いを持ち、その願いを達成するための活動は必然的に問題解決学習となっていく。問題解決の活動をすれば必然的に主体的な活動となっていく。そこで学習過程を次の3段階とする。

{つかむ} 段階－学習問題を明確にし問題解決学習の方向付けをする段階

{調べる} 段階－子ども自身が計画に従って主体的に活動する段階

{まとめる} 一段階 調べる活動を通して学んだことを見直し意志決定する段階

④ 生活科的発想の10の視点（各教科への共通性ももたせて）

- ・課題意識－日常生活の中から切実な課題意識をもたせる
- ・連続性・統合性－連続性・統合性を持った学習の流れの重視
- ・社会・自然との一体化－社会や自然と一体的にかかわらせる
- ・活動選択の幅－子どもの興味関心に応じ、活動の選択の幅を広げる。
- ・具体的な活動・体験－具体的な活動や直接体験を重視する
- ・没入・没頭－没入・没頭できる遊び（活動）を取り入れる
- ・表現活動－表現活動を取り入れ活動の定着化を図る
- ・交流－児童間の交流を活発に促す。
- ・学びの日常化－学習の成果を日常生活に返す
- ・習慣・技能－生活上必要な技能を身につける

⑤ 学習スタイル

学ぶ力をつけるための学習スタイル

生活科の実践を深めていく中で「たくましく生きる子ども」を育成するには、自立 すなわち「単なる生活習慣上の自立にとどまるのではなく、学習上の自立、精神的な自立」の基礎を養う必要があると考えた。学習上の自立とは、言い換えれば、「自ら学ぶ」ということだと考えられる。そのためには学ぶ力をつけるような単元学習の構成の必要を感じた。そこに視点を置いてパターン化したのが学習スタイルである。

- 1、子どもの思いや願いを大切に、興味関心を持続させる活動計画をめざす。
- 2、子どもが主体的に学習する活動計画をめざす。
- 3、子どもの学習が成立するために必要な教師の援助のポイントを明確にする。
- 4、生活科→他教科の接続を図り学習のパターン化を試行する。（主に理科、社会）

学習スタイルとはどんなものか

◎マラソン型

このスタイルは学ぶ力をつけるための基本スタイルである。

つかむ	調べる	まとめる
あるきっかけから子どもは願いを抱く。どうしてもやりたい。なんとかやってみよう。解決してみせるぞという気持ちになってくる。	願いに向かって、自分一人で、あるいはグループで計画したことに従って試行錯誤しながらやってみる。失敗はつきものである。しかし、失敗も学習なのである。トラブルを大切にしたい。	ゴールに到達した後学習してきたことを確かめたり、他に広げたり自己の中で深めたりする。自分でやったんだという成就感や満足感を大切にしたい。

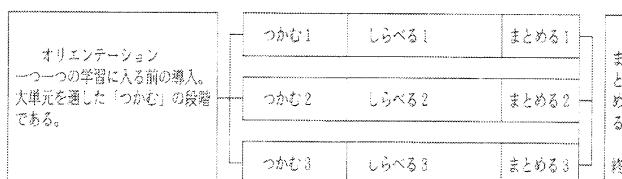
単元全体のねらいを自分の願いとして、あるいは課題としてつかみその課題に向かって子ども自身が走り出す。走る過程において学習が進行しており、ゴールにたどりついた時には、学習のねらいを達成していなければならない。しかし、それをもう一度確かめたり、広げたり、深めたりして学習をより確かなものとする必要がある。だから、この型は、「つかむ」段階での素材との出会いがとても大切になってくる。

◎駅伝型

つかむ1 ゴール1に向 かってスタート を始める。	しらべる1 1の願いにむかっ て走る。	まとめる1・つかむ2 学習をまとめる段階で次 の願い・課題を子ども自 身が生み出していく。	しらべる2	まとめる2・つかむ3	しらべる3	まとめる3	広げ ・ 深める
------------------------------------	---------------------------	--	-------	------------	-------	-------	----------------

基本はマラソン型であるが、学習のポイントをいくつかに絞り込んであるため、「つかむ－しらべる－まとめる」という学習過程を何回か繰り返すことになる。まず、第1のゴールをめざし走り続け、まとめる1段階では1の区間を学習した結果、すでに次の願いあるいは課題が子ども自身から生み出され、2の区間へとつながって最終ゴールへと進んでいく。だからまとめる段階では、次の願いが生まれるような学習展開をしなければならない。したがって単元全体のどんな順番でどんなポイントをおさえていくか、そのためにどんな素材を持ってくるかがとても大切になってくる。

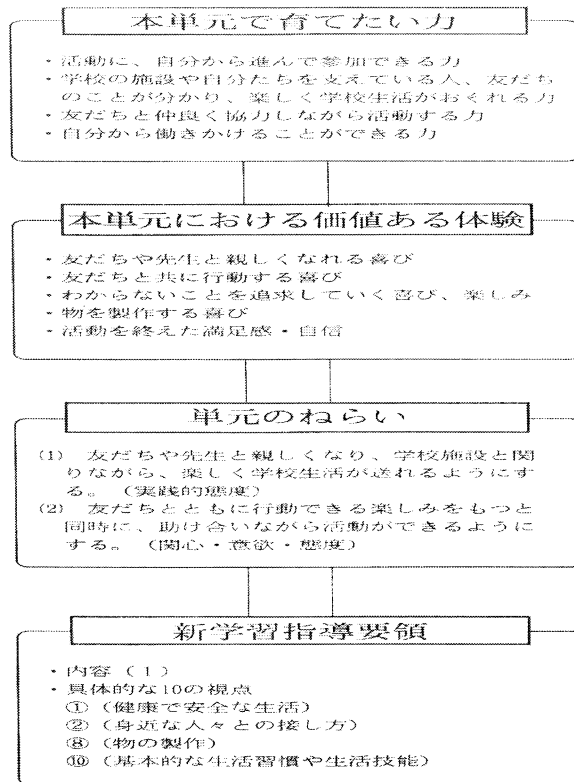
◎トライアスロン型



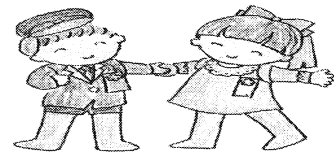
この型も基本はマラソン型であるが、大単元のねらいを様々な方向から学習していこうとするスタイルである。だから、小単元の一つ一つの間に駅伝型のような強い連続性は持っていない。全小単元を終えた後の「まとめる」段階では一つ一つの学習を振り返る大単元のねらいを確かめ、広げ、深める必要がある。したがって小単元一つ一つに共通したものが見えるような学習を組む必要がある。

⑥ 学習スタイルによる授業の実際

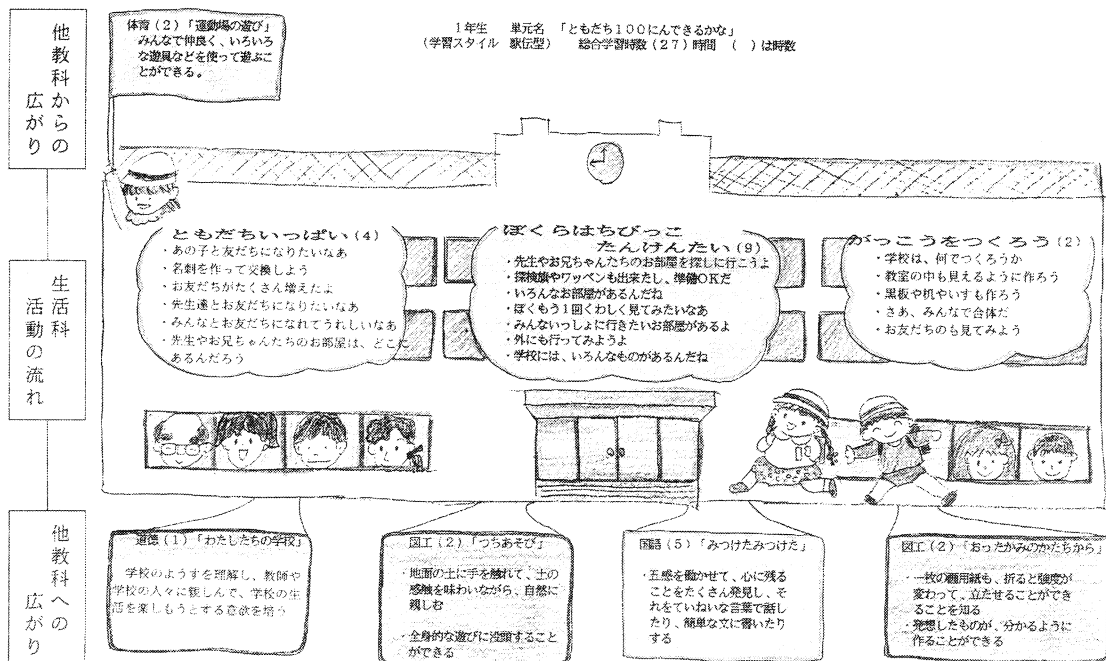
・(駅伝型)の授業の実際



ともだち100にん
できるかな

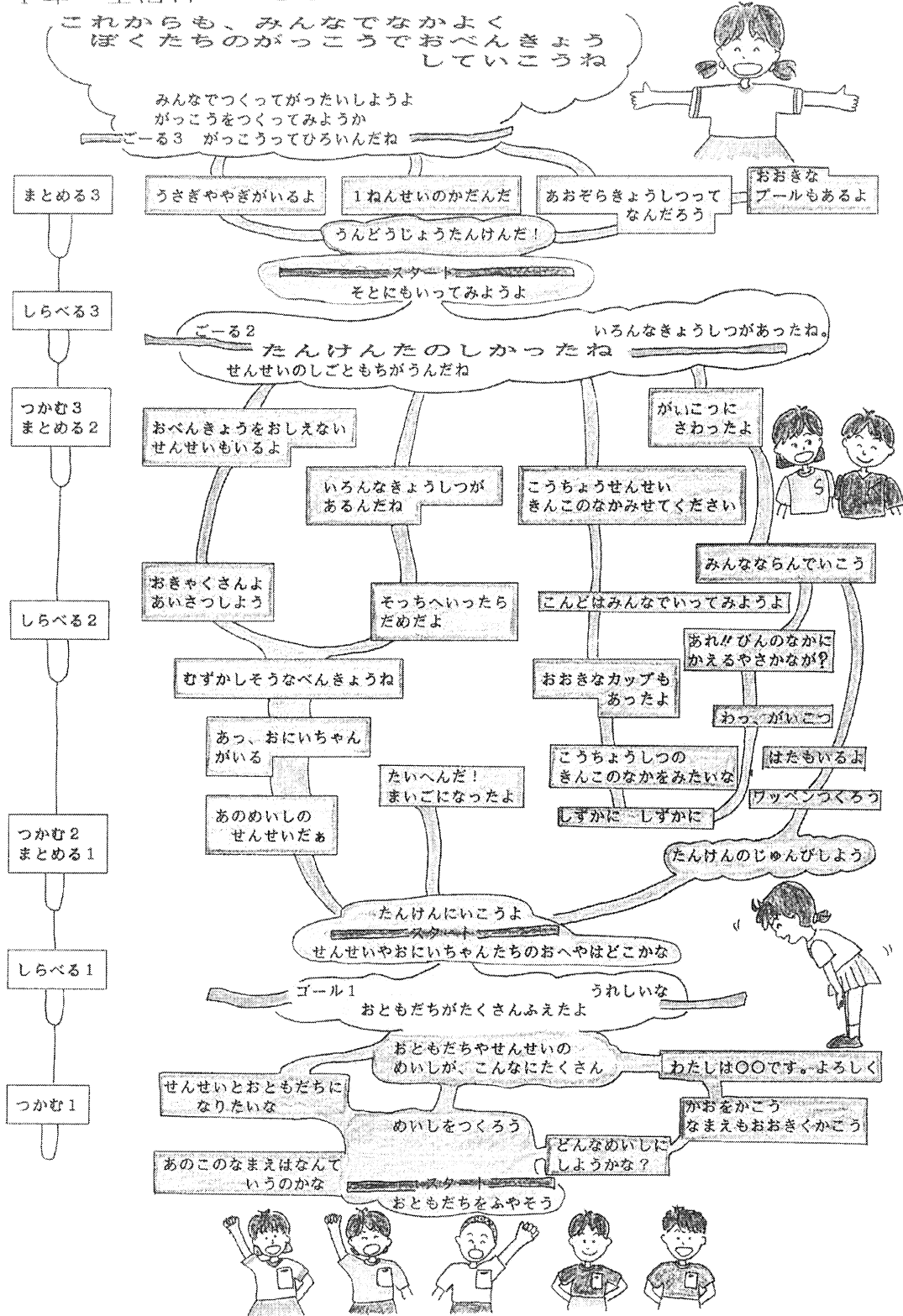


総合学習時数
27時間



学習スタイル 駅伝型

1年 生活科 「ともだち100にん できるかな」



本単元で育てたい力

- ・公園を正しく使う力
- ・まわりの草、木、虫などの変化に気付く力
- ・自然の物を使って遊びを工夫する力
- ・友だちと協力して活動する力
- ・年上の人を敬い、接する力

本単元における価値ある体験

- ・友だちと仲良く遊ぶ
- ・公園の自然を大切にしながら基地を作ったり、材料を探したりする
- ・自然に触れ、味わう
- ・工夫したり、教え合ったりして遊びを楽しむ
- ・後片付けをきちんとする

単元のねらい

- (1) 公園や近所で遊んだり、虫や草木のようすを調べたりして、自然の変化に気付くことができる。(気付き)
- (2) 草木の葉や実などで遊んだり、葉や実を使っていろいろなおもちゃを作ることができる。(関心・意欲・態度)
- (3) 友だちと協力して、遊びを工夫することができる。(実践的態度)

新学習指導要領

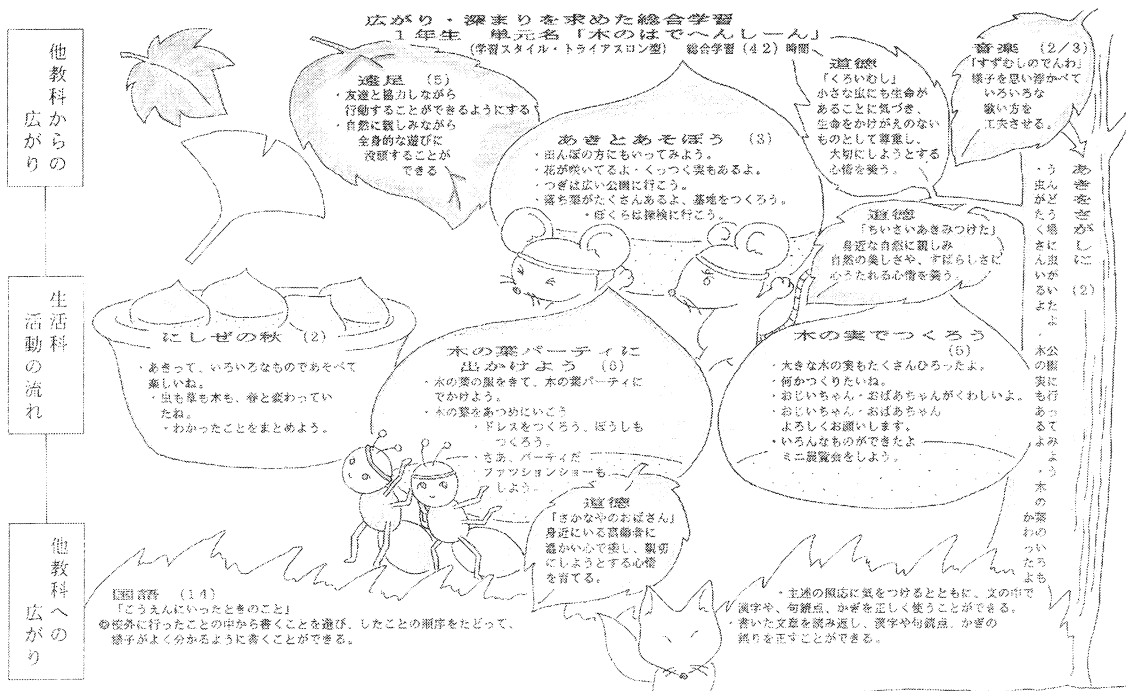
- ・内容(3)(4)
- ・具体的な10の視点
 - ①(健康で安全な生活)
 - ②(身近な人々との接し方)
 - ③(公共物の利用)
 - ④(身近な自然との触れ合い)
 - ⑤(季節の変化と生活とのかかわり)
 - ⑥(物の製作)

トライアスロン型

10～11月

木のはで

へんしーん

総合学習時数
42時間

活動計画（全18時間）

小単元	過 程 時	学 習 活 動	教 師 の 援 助	評 価
秋とあそぼう	つかむ	<input type="checkbox"/> 小単元 あきとあそぼう ・もっと外に出かけたいな ・田んぼの方で虫をつかまえた ・広い公園で遊びたい	・話し合い形式で、子どもの願いを高めさせる。	・自分の思いを表現できたか
	あそぼう	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ・田んぼの方へいってみよう ・花があるぞ、虫もいるぞ ・公園は広いなあ ・たんけんしよう、基地をつくろう ・公園で見つけたものを持って帰ってかざろう	・虫だけでなく、草花や種などにも目をむけさせる ・公園では自由に遊ばせる ・公園の使い方についても話し合わせておく。 ・学校に展示場を設け、目にふれさせる。	・虫や草花などの変化に気づいたか ・友だちと協力して活動できたか ・自然にふれ味あったか

にしぜの秋

まとめる

☐ ☐

(学習活動)

・秋でいろんなものあそべて楽しめ
・虫も草も木も春と変わって
いたね
「にしぜの秋」を紙しばいにしよう

・グループで紙しばいを作らせ、気づきを確かめる

(評価)

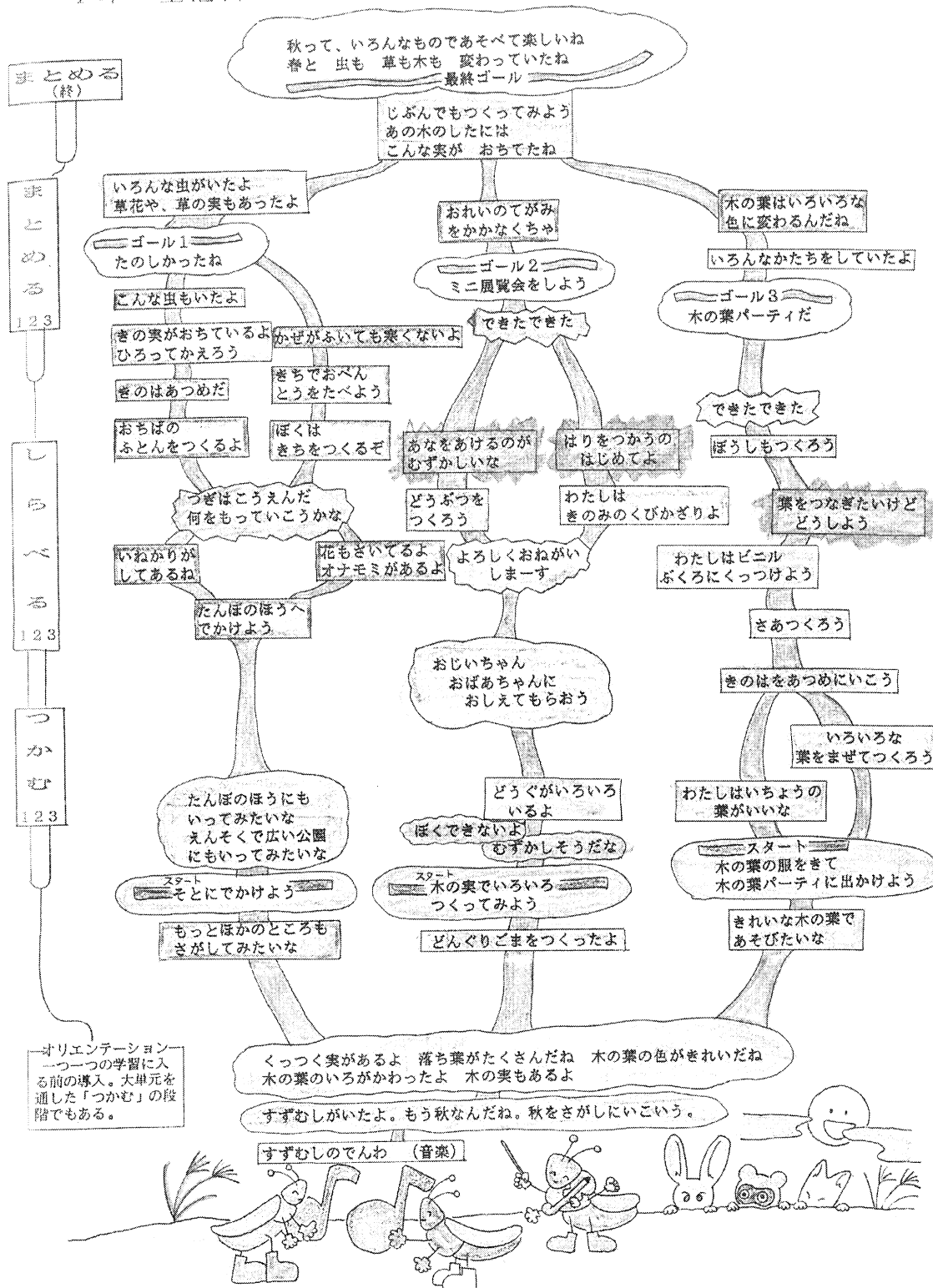
・友だちと協力して活動できたか

小単元	過 程 時	学 習 活 動	教 師 の 援 助	評 価
木の実	つかむ	<input type="checkbox"/> 小単元 木の実でつくろう ・木の実がたくさんあつまったね <input type="checkbox"/> ・木の実遊びの計画をしよう	・木の実の種類別に分けて集められるように、木の実箱を設置しておく ・おじいさん、おばあさんをよぶ計画をたてさせる	・興味をもって話し合いに参加できたか
	あそぼう	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ・おじいさん、おばあさんよろしくお願ひします ・さあつくろう ・ミニ展覧会だ ・楽しかったね ・おじいさん、おばあさんにお礼の手紙を書こう	・年上の人への接し方を道徳と関連づけて指導しておく ・名刺を準備し、スムーズに交流できるようにする ・活動を思い出させながら、具体的な例をあげて書かせる	・人とかかわりながら楽しく活動できたか ・自分の思いを表現できたか

小単元	過 程 時	学 習 活 動	教 師 の 援 助	評 価
木の葉パーティーに出かけよう	つかむ	<input type="checkbox"/> 小単元 木の葉パーティーに出かけよう ・木の葉の服をきて木の葉パーティーにでかけよう <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		

学習スタイル トライアスロン型

1 年 生活科 「木のはで へんしーん」



本単元で育てたい力

- ・伝達手段を適切に活用できる力
- ・郵便のしくみを追求する力
- ・郵便作り、運営に関する力、驚き、喜びなどを表現する力
- ・郵便局作り、郵便局運営において友達と協力して活動する力

本単元における価値ある体験

- ・手紙のよさを味わう
- ・手紙の正しい書き方を知る
- ・公共施設の働きに触れる
- ・郵便局を作り上げる喜び、楽しみ
- ・郵便局をやりとげた自信・満足感
- ・思いの表出
- ・学年会員の団結

単元のねらい

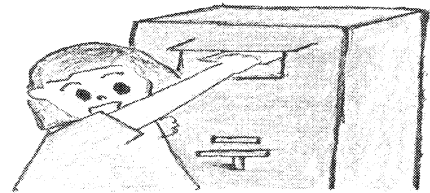
- (1) 郵便ごっこしたり実際に手紙をだしたりする体験を通して、手紙に関する関心を高め、進んで手紙を書こうとする意欲をもつことができるようにする。(関心・意欲・態度)
- (2) 郵便ごっこや郵便局探検を通し、手紙が届くために必要な決まりや郵便のしくみ、そこで働く人々との工夫に気付くことができるようにする。(気付き)

新学習指導要領

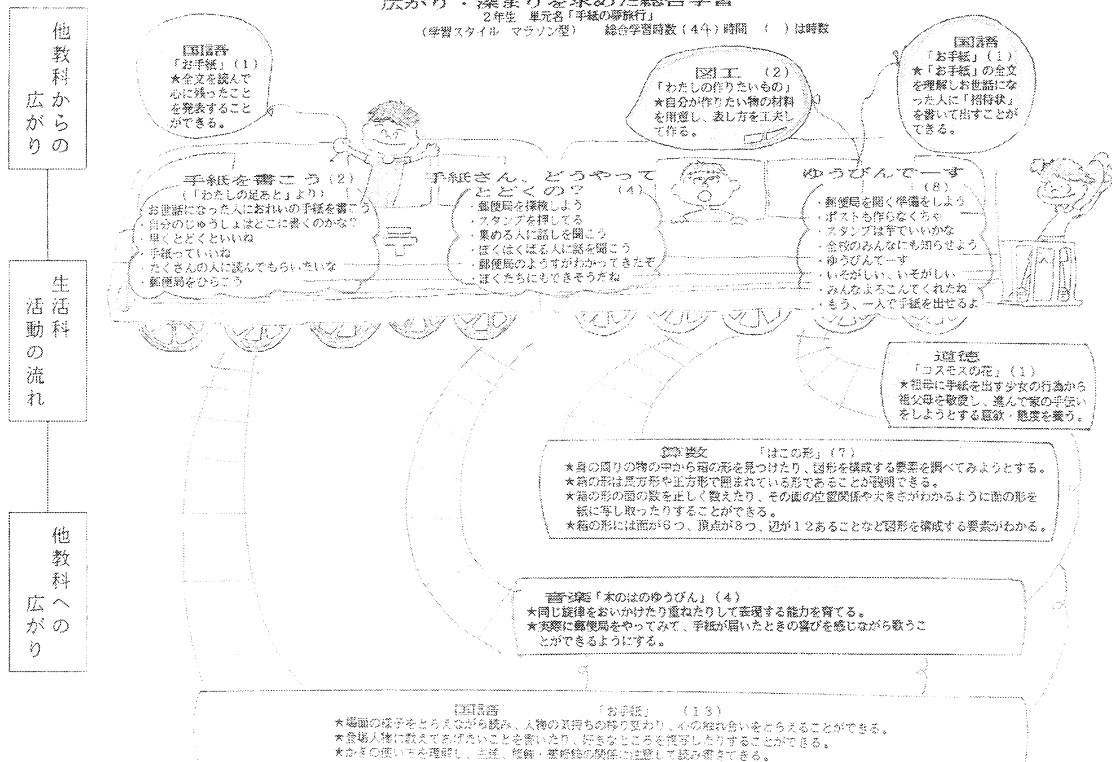
- ・内容(1)
- ・具体的な10の視点
- ② (身近な人々との接し方)
- ③ (公共物の利用)
- ⑤ (情報の伝達)
- ⑩ (基本的な生活習慣や生活技能)

マラソン型
2～3月

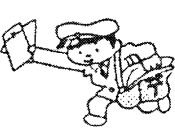
手紙の夢旅行

総合学習時数
44時間

広がり・深まりを求めた総合学習

2年生 単元名「手紙の夢旅行」
(学習スタイル マラソン型) 総合学習時数(4年) 時間 () は時数

活動計画〔全 16 時間〕

過程時	学 習 活 動	文 体 制 度	教 師 の 援 助	評 価 の 観 点
つ 気 ▽ か 付 □ む く □	<p>○お世話になった人にお礼の手紙を書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何て書こうかな。 ・いつつくかな？ ・この前書いたのところがうな。 ・どこに自分の住所は書くのかな？ ・よろこんでくれるかな？！ <p>学校の中にもお世話になった人がいるよ。</p> <p>○ゆうびんごっこをしよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あつめる－スタンプ－はいったつ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">ゆうびんきょくをひらきたい!!</div>		<ul style="list-style-type: none"> ・前単元「わたしの足あと」の学習で、お世話になった人に対して感謝の気持ちを表し、実際に手紙を書かせ、単元間に連続性をもたせる。 ・自分、あるいは学校にきた手紙やはがきをもちより、住所や郵便番号を確認させる。相手が親戚や知人であれば家で取材させてくる。 ・友だちに手紙を出し、簡単な郵便ごっこを味合わせ「ゆうびん局を開きたい」という意欲を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手に内容がよくわかるように手紙を書くことができたか (思考・表現) 「はがき」 ・手紙を書くときの約束に気付くことができたか (気付き) 「はがき、観察」 ・ゆうびんごっこに興味をもって参加することができたか。 (関心・意欲・態度) 「観察」
考 考 え 考 る 考 し	<p>○郵便局探検の計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どんなしごとがあるんだろう。 ・わたしは○○のところをしっかりと見てこよう。 ・車に気をつけようね。 ・あいさつもしっかりとしなくちゃ。 <p>○郵便局を探検する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すごい！たくさん手紙があるな。 ・ぼくのはがきがあったぞ！ ・たくさんたながあるね。 ・いそがしそうだ。 ・いろんなしごとがあるね。 <p>○郵便局探検のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どんなしごとをしていたかな。 ・おじさんも大へんそうだ。 		<ul style="list-style-type: none"> ・手紙はどんな手順で届くのかを予想し、自分がやってみたいところ(係)に視点をもたせておく。 ・人に接するときのマナー、安全面での確認もしておく。 ・郵便局前のポストに自分の手紙を投函することと、実際に「自分の手紙」の行方を郵便局の方に教えていただく。 ・郵便局にはどんな仕事があったかを確認し次時へとつなぐ。 ・郵便局の人々の仕事については、自分たちの郵便局を開くために必要な程度の内容にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・郵便局で働いている人々の工夫に気付くことができたか。(気付き) 「作文・観察」 ・集配、区分けなどの仕事のあることがわかったことができたか。 (思考・表現) 「作文・発表」
ら や っ っ て っ る っ る っ 思 っ い っ の っ 表 っ 出 っ	<p>○ゆうびん局を開くにあたり計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どんな係がいるのかな。 ・何を用意しないといけないかな。 ・係ごとにわかれて話しあおうよ。 ・楽しそうだね！ <p>○「・・・ゆうびん局」に必要なものを作り各所に設定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全校のみんなにもお知らせしておかなきゃ。 ・ポストは大きくめだつように。 ・はいったつするところにもポストがいるね。 ・切手やはがきはどれくらいいるかな？ ・はやくはじめたいな。 <p>○「・・・ゆうびん局」を開こう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たくさん入っているよ!! ・しっかりとどけなくちゃ。 ・いそがしい、いそがしい! ・「ゆうびんでーす」 <p>○「・・・ゆうびん局」を終えての感想を話し合う。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・全員が楽しく、十分に活動できるという観点から、係分担、必要な道具、準備を話し合わせる。 ・話し合いから作る活動までには時間をおき、準備物を集めさせておく。また、子どもたちの力だけでは集められない物は、子どもの願いがあれば教師の方でも準備したり、保護者にも協力を呼びかけておく。 ・多グループでの活動になるので、活動場所の確保をしておく。 ・「・・・ゆうびん局」の仕事は、全員が体験できるようにグループを決め交代で、休み時間等を利用し、活動させる。 ・全児童、全職員に呼びかけ、運営が活発にうまくいくよう事前に協力を得ておく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・係の仕事に意欲的に取り組むことができたか。 (関心・態度・意欲) (実践的態度) 「観察、ひきつぎカード」 ・「・・・ゆうびん局」を開いて自分なりの感想をもつことができたか。 (気付き・表現) 「作文」 
ま と め る ▽	<p>○「わたしの足あと」の招待状を手紙に書て投函する。・早くとどくといいな。</p> <p>・ゆうびんやさんおねがいします。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・自分の書きたい形式にそって必要なものを準備させ、学校の近くのポストに実際に出しに行かせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分で必要なものを用意し、手紙の約束を守って書きポストに入れることができたか。 「手紙・観察」 (実践的態度)

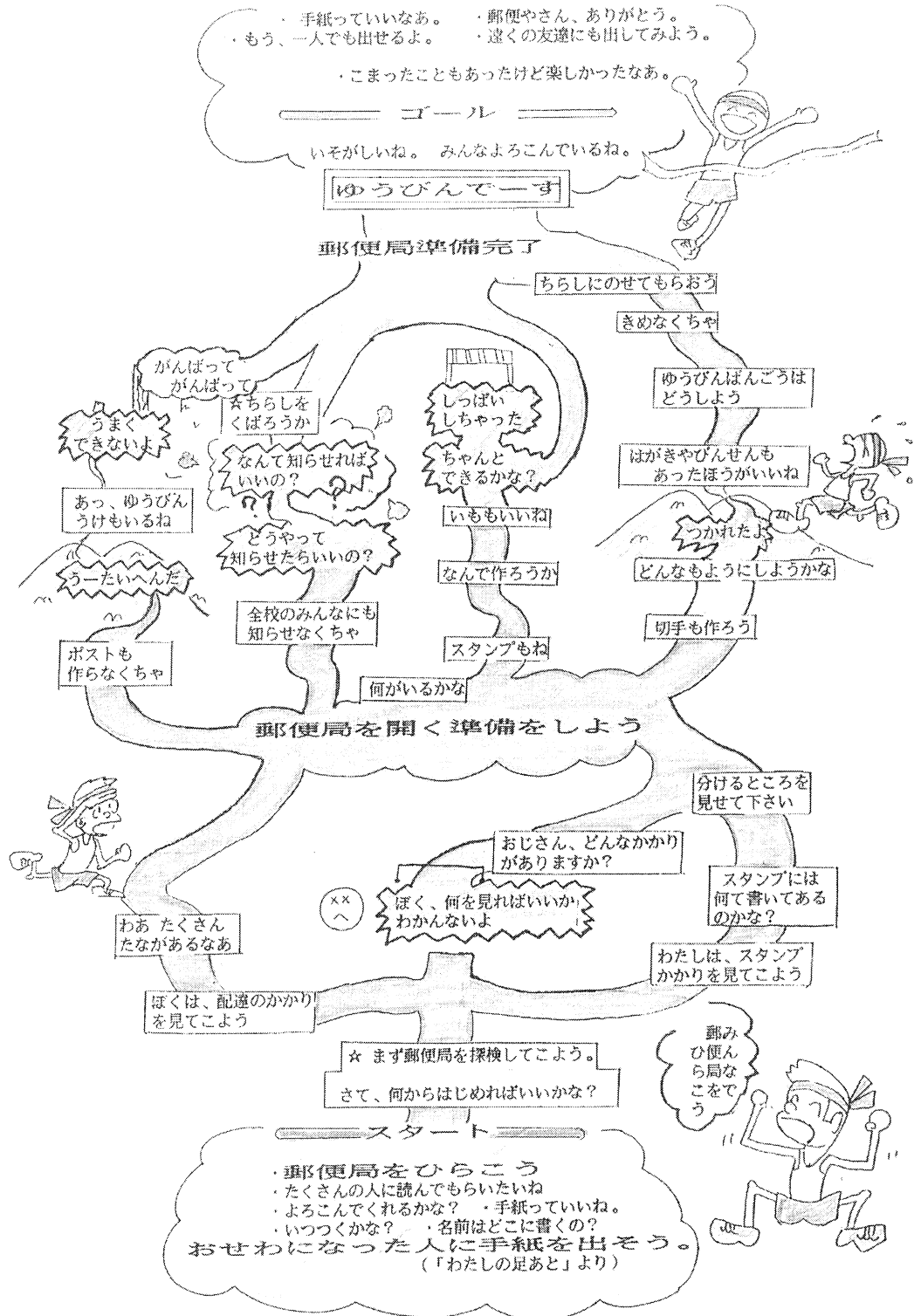
学習スタイル マラソン型

2年「手紙の夢旅行」

ま
と
め
る

し
ら
べ
る

つ
か
む



Ⅳ 生活科の教科目標で示されている目指す学力へのアプローチ

生活科が、低学年の教科として誕生した折、従来の教科からの発想を大きく転換しなければならなかった。新しい学力観では、自ら学ぶ意欲や場面に対処できる思考、判断、行動、表現の能力、創造性等が重視され、生活科においては、それらの力が具体的な体験や活動を通して培われていくことが求められた。従来の教科は、知識・理解や技能、つまり、知識として知った、記憶した、理解した、出来た等は学習の成果として身につくものであり、ペーパーテストで計ることが容易である。

それに対して「生活科で育つ学力はどのようなものかと」と問われたとき、生活科という教科は数値として明確に表しえない特性を持っている。当然のことながら教師は、従来の教科の持つ学力観と、生活科の持っている学力観の違いを認識しなければならない。つまり、生活科は、「将来、生きて働く学力」を求めており、テストの等ではっきりした成果を表しえないからである。

生活科においては、「将来生きて働く学力」・「学び続ける力」の基礎・基本、つまり人生の土台作りであり、心情や、意欲、態度等を育てていくことが大切である。つまり、テスト等で、その成果を図ることが出来る「目に見える学力」ではなく、すぐに、その成果が現れないが、子どもたちの内面に培われ、長い将来に渡って現れてくるであろう「目に見えない学力」こそ、生活科が目指す学力だからである。究極的には「良き生活者とし求められる能力や態度」を育てることであろう。それは、生活科が具体的な活動や体験を通して、子どもたちが自ら学び、自ら生きる知恵を身につけることを目指しているからである。

① 生活科が目指す学力の視点

生活科が従来の教科と大きく異なる点は子ども自身、つまり、「自分」を中核に据えた学力に視点を定めたことである。そのことは、生活科の目標に明示されている。生活科の、目標で示されていることを、具体的に上げると「自分との関わり」あるいは、「自分自身」・「自分の生活」というように、「自分」を全面に打ち出していることである。このことは、生活科の大きな特色である。

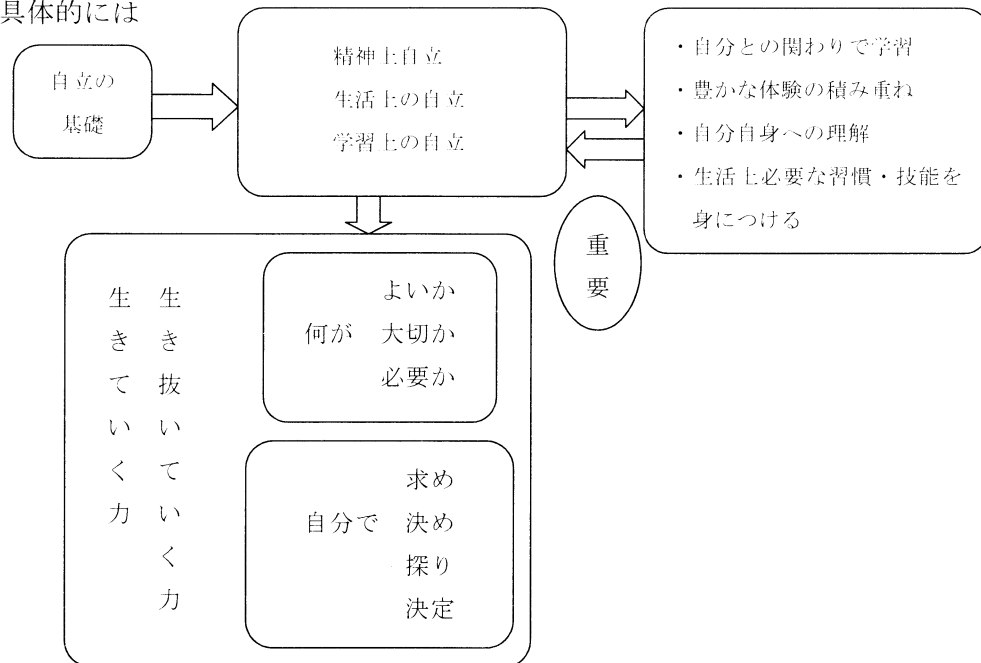
生活科の教科目標で示されている「自分との関わり」では、具体的に「自分と身近な社会や自然との関わりに関心をもつ」では、子どもが身近な社会や自然との関わり、よりよき生活者としての能力や意欲・心情・態度を身につけることを目指すものである。また「自分の生活」については、「自分自身の生活について考える」・子どもが自分について考えたり、想像したりすることで、自分についてより深く気づき、自分のよさを生かし、心身ともに健康で逞しい自分を形成しようとしていく力を養うことを重視している。

② 生活科の目指す究極的な目標と学力

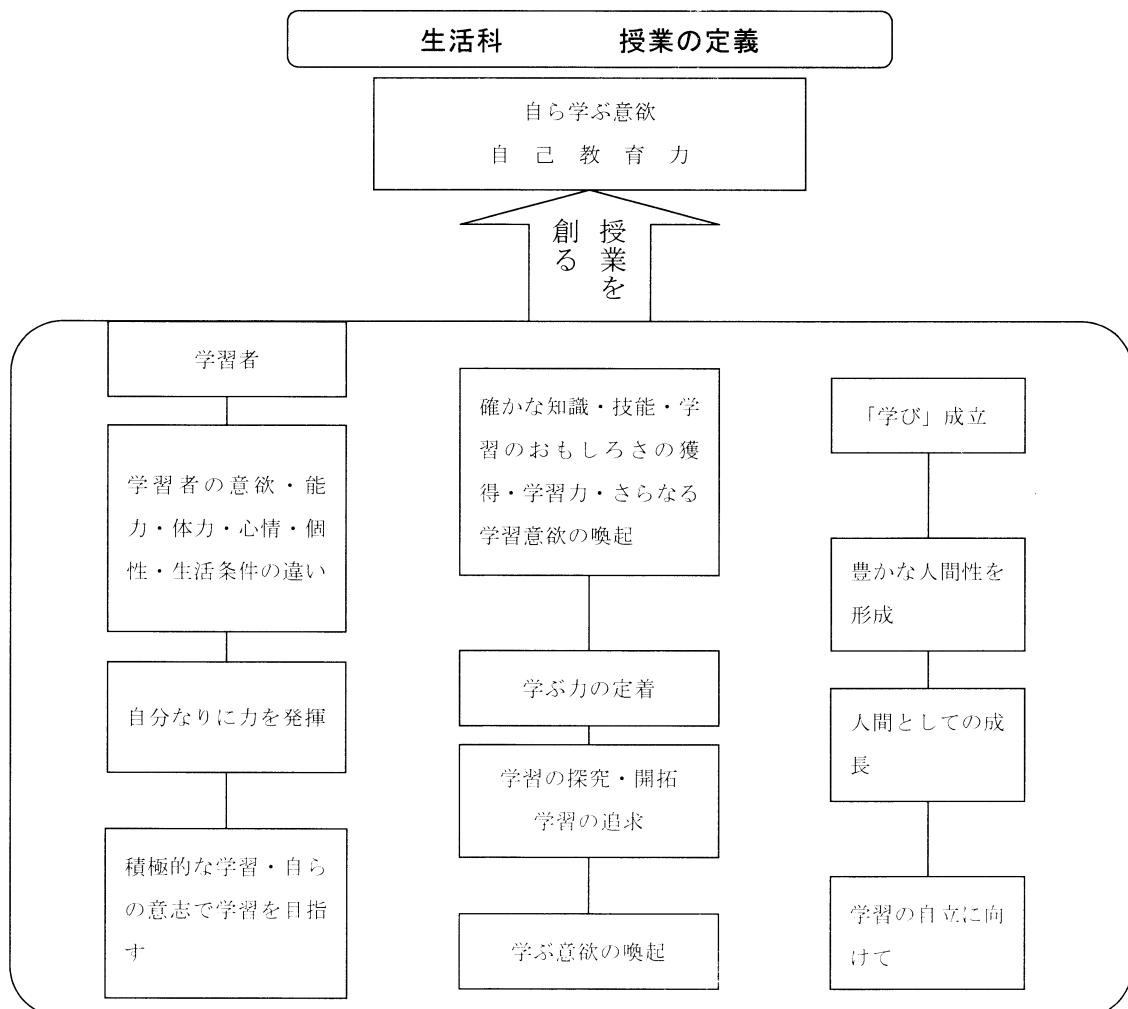
生活科が目指す究極的な目標は、自立への基礎を養うことである。

生活科で目指している「自立」

具体的には



③ 授業の構築と構造化－授業を定義してみる



V ま と め

教師は、授業の中で一人一人の子どもが最大限に力を発揮するために、それぞれの子どもの学習の出発点を十分把握しておかねばならない。その把握こそが、子どもが自ら学ぶ学習を助けるための支援のポイントである。教師の適切で効果的な支援によって、どの子どもも自分の学習を切り開いていくことが出来る。

そして、子どもは自らの意志で「生きる力」を身につけ、その力をより確かにしていくのである。そこで獲得した知識、技能や学習する心、態度が将来、「生きて働く力」となりより高い人間性を形成していくものとする。それを導き、育て、独り立ちさせるのが授業である。

生活科では、子どもたちが自らの体験を積み重ねながら、生きる知恵を学んでいく。

そのためには、我々教師が、体験の重要さと子どもたちの見方、従来の授業から発想を転換していく必要がある。先にも挙げた、生活科特有の指導案の作成等も思い切った発想の転換から生まれたものである。子ども一人一人を大切に、子どもサイドに立った授業を展開していくためには、従来の授業の考え方では行きづまってしまう。

明治以来、教科書を学習していた授業から、教科書で学習するようになり、さらに新しい指導のあり方として、教科書も使用しながら、子どもたちが創造していく授業のあり方を模索していくことが求められている。そこには子どものやる気、つまり意欲がなくては成立しない。子どものやる気を引き出すには、教師の力量が今まで以上に問われてくる。生活科では、従来の教室における座学からの脱皮である。教師は子どもたちがフィールドに飛び出し、対象に興味・関心をもって関われるよう組み立て、サポートしていくことが大切である。そのことはまた言い換えると、子どもたちの生活に密接にかかわり、生活の中での「学び」と学校という知的財産としての「学び」を連結した複眼的、複線的、複合的な、しかも、将来生きて働く学びの基盤になる総合的「知恵」を学校教育の中で授業を基盤にしながら指導していかなければならないと考える。

参考文献

- | | |
|---------------------------|------------|
| ① 初等中等教育資料（2008・10月号） | 文部科学省 |
| ② 学習指導要領解説編（生活科） | 文部科学省 |
| ③ 幼稚園教育要領（元年度・10年度・21年度版） | 文部科学省 |
| ④ 四季の生活科（1996冬） | 東洋館出版社 |
| ⑤ 学校大すき（1994） | 人吉市立西瀬小学校 |
| ⑥ 「遊び・学び・遊びこども文化の創造」 | 熊本市立泉ヶ丘小学校 |
| ⑦ 「生活科を基盤に据えた学校教育の創造」 | 研究論文（白檉） |